様式第１

第　　　　　　　号

　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

一般社団法人日本建設機械施工協会

　　　　　会長　　　金　井　　道　夫　殿

報告者（建設機械製造事業者）

住　　所　〒

氏名又は名称

代表者注）の職・氏名

令和６年度（補正予算）脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金

（商用車等の電動化促進事業（建設機械））導入対象建設機械の事前登録に係る情報の報告

　令和６年度（補正予算）脱炭素成長型経済構造移行推進対策費補助金（商用車等の電動化促進事業（建設機械））補助対象建設機械について、補助対象建設機械の事前登録を受けたいため、別添の様式第２から様式第４のとおり報告します。

注）代表者については、建設機械生産または販売管理に係る権限を有する役員がある場合には、当該役員の職・氏名を記載した組織図を添付すること。

本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

|  |  |
| --- | --- |
| 責任者連絡先 | 責任者（所属部署・職名・氏名） |
| 電話番号　 |
| Eメールアドレス　　　　　　　　　　　　　＠ |
| 担当者連絡先 | 担当者（所属部署・職名・氏名） |
| 住所＊　〒　　　- |
| 電話番号 |
| Eメールアドレス　　　　　　　　　　　　　＠ |

＊代表者と住所が異なる場合に記載する。

様式第２

事前登録対象建設機械及び標準建設機械に係る情報

（　　　　件／　　　件中）

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　容 |
| 建設機械製造事業者名 |  |
| GX建設機械認定番号 |  |
| 名称・規格 |  |
| 方式 | 有線式／バッテリー式／併用式　（いずれかに○） |
| 仕様注2） |  |
| 建設機械質量（t） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ｔ |
| 出力（ｋｗ） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Kw |
| 標準バケットサイズ（㎥） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㎥ |
| 建設機械価格（税別）注3） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 購入価格に含まれる可能性が有るオプション |  |
| オプション価格 |  |
| 同等クラスの型式・規格 |  |
| 仕様 |  |
| 同等クラスの標準建設機械価格（従来機）（税別）注4） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 購入価格に含まれる可能性が有るオプション |  |
| オプション価格 |  |
| 差額 | 円 |
| バッテリーのリユース・リサイクルに向けた取組 | 有　／　検討中　／　検討予定　／　無　　　　（いずれかに○） |
| 建設機械製造事業者担当者連絡先 | 部署　　　　：ご担当者名　：電話　　　　：メール　　　： |
| 添付資料一覧（資料番号及び名称を記載） |  |

1. 認定番号に該当するGX建設機械毎に作成してください
2. 認定されたGX建設機械を販売するにあたって最低限必要となる標準仕様を記載願います。

有線式の場合、機械に標準として装備される給電ケーブルがある場合その内容を明示してください

1. 標準的な仕様（生産台数が最も多く見込まれること、又は販売実績が最多であること等により代表的なタイプと見なせるもの）における、標準的な価格（定価又は基準となる価格で、全国において販売する場合には、首都圏における価格）。

建設機械の輸送料など関連する経費は含みません

1. 補助対象建設機械と同規模・同等仕様であり、かつ今回の建設機械登録時点で最新型式の従来機の標準的な価格。

様式第３

事前登録対象充電設備に係る情報

（　　　　件／　　　件中）

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　容 |
| 建設機械製造事業者名 |  |
| 対応するGX建設機械認定番号 |  |
| 充電設備型式 |  |
| 規格 |  |
| 仕様注7） |  |
| 充電設備価格（税別）注8） | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 購入価格に含まれる可能性が有るオプション |  |
| オプション価格 |  |
| バッテリーのリユース・リサイクルに向けた取組 | 有　／　検討中　／　検討予定　／　無　　　　（いずれかに○） |
| 建設機械製造事業者担当者連絡先 | 部署　　　　：ご担当者名　：電話　　　　：メール　　　： |
| 添付資料一覧（資料番号及び名称を記載） |  |

1. 補助対象となる「充電設備」とは、GX建設機械メーカーが製造・或いは認める建設現場に持ち込む「可搬式」の設備を対象といたします。
2. 認定番号に該当するGX建設機械毎に作成してください
3. 認定されたGX建設機械に適用する充電設備について最低限必要となる標準仕様を記載願います。
4. 標準的な仕様（生産台数が最も多く見込まれること、又は販売実績が最多であること等により代表的なタイプと見なせるもの）における、標準的な価格（定価又は基準となる価格で、全国において販売する場合には、首都圏における価格）。

充電設備の輸送料など関連する経費は含みません

様式第４

令和　　年　　月　　日

表　　明　　書

一般社団法人日本建設機械施工協会

　　　　　会長　　　金　井　　道　夫　殿

報告者　住所　〒

氏名又は名称

　代表者の職・氏名

〔建設機械の事前登録申請に係る表明〕

　以下のアからウの事項について表明いたします。※1

ア　以下の⑴又は⑵の取組を実施します。

□　⑴　ＧＸリーグへの参画

□　⑵　以下の取組

|  |  |
| --- | --- |
| 多排出者※２（中小企業※３を除く）の場合 | 多排出者※２以外の者及び中小企業※３の場合 |
| □　①から③まで全てを満たす。 | □　④を満たす。 |
| ①　国内でのScope1・2に関する削減目標を設定し、進捗状況を毎年報告・公表※４②　①の目標達成ができない場合、Ｊ-クレジット等の適格クレジットを調達する、又は未達理由を報告・公表③　サプライチェーン全体でのＧＸ実現に向けた取組を促進④　温室効果ガスの排出削減のための取組の提出 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □ | イ | 当該生産品に関し、自社の成長（例：コスト競争力の向上や海外市場の獲得）につながる今後の方針を策定します。※５ |
| □ | ウ | 必要な人材の確保に向けた取組（例：継続的な賃上げ）を進めます。 |

※１　表明の際は、“□”にレ もしくは ×等の印を入れること。

※２　地球温暖化対策推進法に基づく算定・報告・公表制度によって公表された令和２年度CO2 排出量が20 万ｔ以上の者

※３　中小企業基本法に規定する中小企業者に該当する者

※４　令和７年度以降毎年度の排出実績及び目標達成に向けた進捗状況を、第三者による検証を経て、毎年度公表すること。なお、第三者検証については、「ＧＸリーグ第三者検証ガイドライン」に則ること。

※５　中期経営計画等で、既に公表しているものを添付し、該当箇所を示すこと。